

岩手県知事 達増 拓也 様

文部科学省と連携して行う睡眠についての啓発活動のご協力依頼
(私立小・中学校への周知のお願い)

平成 31 年度、公益財団法人 神経研究所 睡眠健康推進機構では、全国の小・中学校を対象として、睡眠の講演を希望する学校に講師を派遣する「学校訪問型睡眠講座」を実施いたします。つきましては、貴職が管轄される小・中学校に本企画をご周知くださいますようお願い申し上げます。

文部科学省は「早寝早起き朝ごはん」の全国キャンペーンで子供達に向けて活動し、一定の成果を得ています。しかし、近年の大きく変化するグローバル社会のなかで夜に活動する機会も増加し、子供の生活習慣が不規則化・劣化し、それが心身の発達に大きな影響を及ぼしていることが明らかにされてきました。

また、平成 26 年 11 月、文部科学省では「睡眠を中心とした生活習慣と子供の自立等との関係性に関する調査」として全国小・中・高等学校の 800 校の生徒に対し、生活の実態、さらに自立や心身の不調等についての調査を実施したことは教育関係者の方々もご存じのことと思います。この調査からは心身の健全な成長のために睡眠が不可欠であることが改めて確認されました。

このような情勢において、学校関係の方々の中では睡眠についての授業を教科に取り入れる動きがあり、睡眠健康推進機構にも、学校での授業に講師派遣の要請が数件ありました。

その要請に応えようと開設したのが「学校訪問型睡眠講座」です。

この講座は文部科学省もその意義を評価・後援してくださり、そのご示唆のもとに全国の知事へお願いするものです。

つきましては、貴職を通して各校に通知してくだされば幸甚に存じます。なお、公立の小・中学校に対する周知に関しましては、教育長宛に依頼文書をお送りしております。

企画書と募集要項を同封いたしましたが、「ねむりんねっと」(<http://www.jfnm.or.jp/nemurin/>)にも掲載しておりますので、ご高覧いただければ幸いです。

何卒、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

平成 30 年 11 月

公益財団法人 神経研究所
理事長

加藤 進昌

睡眠健康推進機構長

大川 匡子



平成 31 年度 学校訪問型睡眠講座

募 集 要 項

公益財団法人 神経研究所 睡眠健康推進機構では、睡眠に関する学校訪問型講座の開催を希望する小・中学校に専門講師を派遣し、生徒、教師、保護者に向けた講演等を行い、睡眠の大切さ・重要性を知っていただくための活動を行っています。

【費用財団負担、申請者負担 共通事項】

講座名：学校訪問型睡眠講座

目的：日本各地の小・中学校で講演会等を開催し、睡眠に関する正しい知識の普及啓発を図る。

対象：全国の小・中学校の生徒、教師、保護者等

内容：睡眠の専門講師を派遣し、睡眠のメカニズム、健康にとっての重要性、望ましい睡眠のとり方等、対象者に相応したテーマの講演を行う（会場設営、機器の準備等は学校側で行っていただきます。）

実施期間：2019 年 5 月 1 日（水）～2020 年 3 月 10 日（月）

申込方法：「ねむりんねっと」（<http://www.jfnm.or.jp/nemurin/>）から申請用紙をダウンロードして必要事項を記入の上、下記宛先までお送りください。
（郵送・メール・FAX 可）

【費用財団負担】講師謝金および旅費を財団が負担します

採用件数：小学校 15 校、中学校 15 校（先着順ではありません。応募多数の場合、抽選となります。）

応募締切：2019 年 1 月 31 日（木）必着

決定通知：採用の場合のみ、2019 年 3 月中に担当者へ文書にて通知いたします。

講座実施の流れ：

- ① 12 月上旬 募集開始
「ねむりんねっと」で情報開示、都道府県、教育委員会宛て案内送付
- ② 1 月 31 日 応募締切
- ③ 実施校の決定、派遣講師の選定
- ④ 3 月 実施決定校に決定通知送付
- ⑤ 詳細の打ち合わせ
学校側から派遣講師に直接連絡のうえ、打ち合わせをしていただきます。
決定事項は当機構に報告してください。
- ⑥ 講座実施
- ⑦ 実施報告書および感想アンケート提出

その他：会場借料等が発生する場合は学校側でご負担をお願いいたします。

【費用申請者負担】講師謝金および旅費を申請者に負担していただきます

採用件数：30 校前後

応募締切：2019 年 4 月 30 日（火）必着

決定通知：派遣講師が決定次第、担当者へ文書にて通知いたします。

講座実施の流れ：

① 12 月上旬 募集開始

「ねむりんねっと」で情報開示、都道府県、教育委員会宛て案内送付

② 4 月 30 日 応募締切

③ 随時 派遣講師の選定

④ 派遣講師が決定次第、申請校に通知送付

⑤ 詳細の打ち合わせ

学校側から派遣講師に直接連絡のうえ、打ち合わせをしていただきます。

決定事項は当機構に報告してください。

講師から要望があれば、講演依頼状、講師派遣依頼状等を発行してください。

⑥ 講座実施

⑦ 謝金・旅費支払い

当機構を通さず、講師に直接お支払いください。

⑧ 実施報告書および感想アンケート提出

その他：講師はできるだけ近郊から派遣できるよう努めますが、やむをえず遠方からの派遣となる場合があります。その場合も旅費は実費がかかりますことをご了承ください。なお、謝金額に決まりはありませんので、各学校の基準に従ってください。

申請書送付先及び問合せ先

〒189-0013 東京都東村山市栄町 2-3-2 野澤久米川駅前ビル 4 階

公益財団法人 神経研究所 精神神経科学センター 睡眠健康推進機構

TEL：042-306-3271 月曜日～金曜日（祝祭日を除く、10 時から 16 時）

FAX：042-306-3272 24 時間対応

E-mail：nemurin@jfnm.or.jp

平成31年度 学校訪問型睡眠講座申請書（費用財団負担）

年 月 日

公益財団法人 神経研究所

理事長 加藤進昌 殿

フリガナ
団体名：

住所：(〒 -)

代表者 氏名：

電話番号：

「学校訪問型睡眠講座」に、下記のとおり申請いたします。

記

開催希望日時	決定している場合 年 月 日（曜日） 時 分から 時 分まで		
	決定していない場合 およその時期、希望の曜日・時間帯を記入		
会場	名称： 所在地： 最寄り駅： _____線 _____駅		
希望テーマ・内容			
受講予定者	対象： (例：1年生30人、教師：5人、保護者：15人)		
担当者	所属・氏名 ^{フリガナ}		
	電話番号		
	Eメールアド ^ド レス		
この事業をどこで知りましたか？	1.教育委員会からの通知 2.知事からの通知 3.日本学校保健会の機関紙 4.HP「ねむりんねっと」 5.その他（ ）		

※正確にはっきりとご記入ください。

申込締切：2019年1月31日（木）必着

平成31年度 学校訪問型睡眠講座申請書（費用申請者負担）

年 月 日

公益財団法人 神経研究所

理事長 加藤進昌 殿

フリガナ
団体名：

住所：(〒 ー)

代表者 氏名：

電話番号：

「学校訪問型睡眠講座」に、下記のとおり申請いたします。

記

開催希望日時	決定している場合	
	年 月 日（ 曜日） 時 分から 時 分まで	
	決定していない場合 およその時期、希望の曜日・時間帯を記入	
会 場	名 称：	
	所在地：	
	最寄り駅： 線 駅	
希望テーマ ・内容		
受講予定者	対 象： (例：1年生30人、教師：5人、保護者：15人)	
担 当 者	フリガナ 所属・氏名	
	電 話 番 号	
	メー ル ア ド レ ス	
謝金・旅費額		
この事業をどこで 知りましたか？	1.教育委員会からの通知 2.知事からの通知 3.日本学校保健会の機関紙 4.HP「ねむりんねっと」 5.その他（ ）	

※正確にはっきりとご記入ください。

申込締切：2019年4月30日（火）必着